

# 第二種免許取得要件の合理化等の状況について

## ○平成14年 指定自動車教習所における第二種免許に係る教習制度の導入

← 導入に先立ち、平成11年～平成13年にかけて、有識者検討会を立ち上げ、応急救護処置を含む学科・技能教習カリキュラムについて、実験教習を伴う調査研究を実施。

## ○平成28年 第二種免許に係る補聴器使用者に対する教習開始

← これまで適性試験の聴力に係る基準について、第二種免許に認められていなかった補聴器の使用が認められたことに伴い、補聴器を使用した教習生の受入れを開始。

## ○平成30年 技術進歩に伴う教習内容の見直し

← 技術の進歩に伴い、キックダウンを体感することが困難な場合もあるため、キックダウンが体感できない場合の教習内容を追加。

## ○令和4年 受験資格特例教習制度の導入

← 特別な教習を修了した者について、第二種免許等の受験資格を緩和（19歳以上、普通免許等保有1年以上）。

# タクシーに係る交通事故の分析結果について

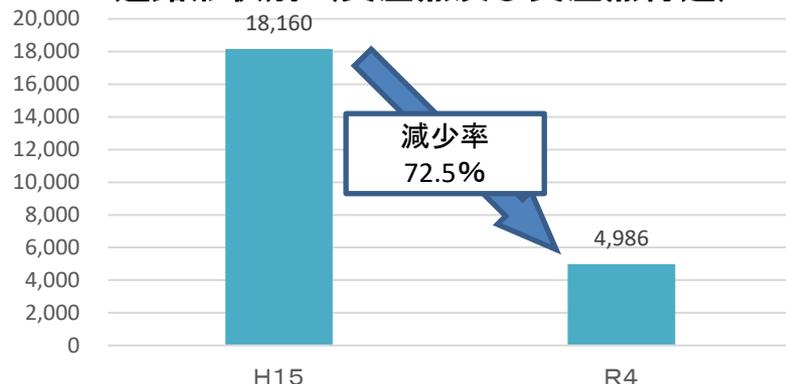
警察庁説明資料

## タクシーに係る交通事故の特徴

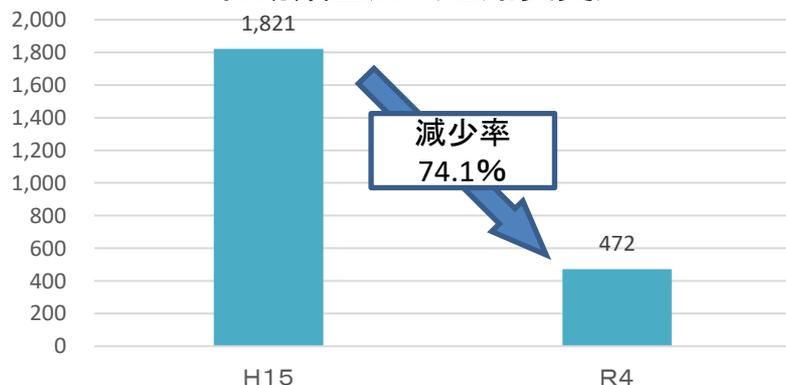
- 前回ご説明したとおり、タクシーの事故率は交差点や進路変更の場合に特に高いが、第二種免許教習制度開始直後の平成15年当時から比べて、事故件数が大幅に減少し、かつ減少率がその他の車種の場合よりも大きい。

### タクシー

道路形状別（交差点及び交差点付近）

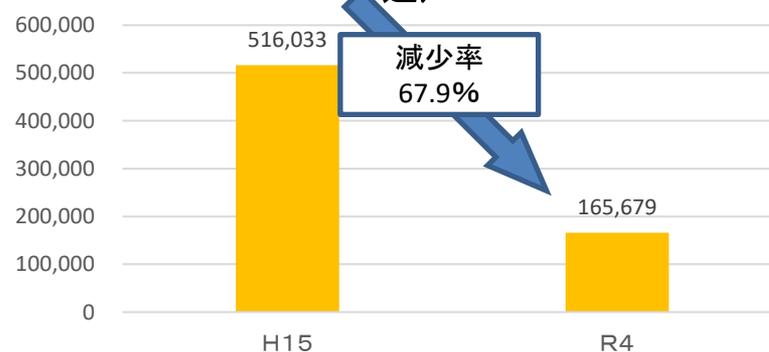


行動類型別（進路変更）



### タクシー以外

道路形状別（交差点及び交差点付近）



行動類型別（進路変更）

